

平成 30 年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり協議会の開催結果について

- 1 協議会名 愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり協議会
- 2 開催日時 平成 30 年 7 月 24 日 (火) 19:00～20:30
- 3 開催場所 愛媛県医師会館 4 階第 1 会議室・第 2 会議室
- 4 出席者
委員：井花繁、窪田理、斉藤功、篠原万喜枝、新山徹二、西岡信治、野村美千江、
濱田千鶴、廣瀬浩美、藤本弘一郎、森恵一
(欠席：近藤弘一)
傍聴人：愛媛新聞
- 5 会長 愛媛大学医学系研究科 教授 斉藤功 (委員互選)
- 6 副会長 愛媛県保健福祉部健康衛生局 局長 新山徹二 (斉藤会長から指名)
- 7 議題
(1) 事業概要について
(2) 平成 30 年度事業計画について
(3) データ分析について
(4) その他

【委員からの主な意見】

- ・分析結果を政策立案へつなげるべき。
- ・保健所ワーキングチーム等からもアイデアを提出してほしい。
- ・国保から移行する後期高齢も含めて分析してはどうか。
- ・地区別の分析は、旧 70 市町単位のレベルで実施されたい。
- ・小地区の分析は、母数が少なくなるので留意が必要。
- ・県事業としては、あまり小さな地区分析とせず、マクロ的な分析でもいいのではないか。
- ・マッピング等の結果により、市町により、良い面、悪い面が見えてくることが予想される。公表の仕方には留意が必要。
- ・産業と結び付けるなど、いい方向で活用できればいい。
- ・個人情報取り扱いについて留意が必要。